

院内掲示

厚生労働大臣の定める掲示事項は、下記のとおりです。(令和8年6月1日現在)
当院は保険医療機関の指定を受けています。

【入院基本料に関する事項】

当診療所には、看護職員10名以上(内看護師が3名以上)看護補助者2名以上勤務しています。

夜間に緊急の対応が必要となった場合、次の医師で対応します。

院長 佐井 壯謙 副院長 佐井 聡子

【近畿厚生局への届出事項】

以下の施設基準に適合している旨の届出を行っています。

○基本診療料の施設基準

◆外来感染対策向上加算◆電子的診療情報連携体制整備加算◆時間外対応体制加算1

◆有床診療所入院基本料1・有床診療所在宅患者支援病床初期加算

・有床診療所急性期患者支援病床初期加算 ・夜間救急体制確保加算

・医師配置加算1 ・看護配置加算1 ・夜間看護配置加算2・看護補助配置加算

◆有床診療所入院基本料在宅復帰機能強化加算

◆地域支援・医薬品供給対応体制加算2◆入退院支援加算◆短期滞在手術基本料1

○特掲診療料の施設基準等

▲がん治療連携指導料▲在宅療養支援診療所▲在宅時医学総合管理料▲在宅がん医療総合診療料

▲CT撮影(16列以上64列未満のマルチスライス型) ▲地域支援・外来医薬品供給対応体制

加算2▲麻酔管理料(I)▲外来・在宅ベースアップ評価料(I)▲入院ベースアップ評価料

【電子的診療情報連携体制整備加算】

診察室等において、オンライン資格確認等システムにより取得した診療情報等を活用して診療を実施しています。マイナ保険証を促進する等、医療DXを通じて医療を提供できるように取り組んでいます。算定した診療報酬の区分・項目の名称及びその点数又は金額を記載した詳細な明細書を患者に無料で交付している。また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても、希望される方については、会計窓口にてその旨お申し付けください。

【生活習慣病管理料(I)・(II)】

患者の状態に応じ、28日以上 of 長期の投薬を行うこと又はリフィル処方箋を交付することについて、当該対応が可能です。

【一般名処方加算】

医薬品の供給状況等を踏まえつつ一般名処方の趣旨を患者さんに十分に説明しております。

【地域支援・外来医薬品供給対応体制加算2】

【地域支援・医薬品供給対応体制加算2】

当院では後発医薬品(ジェネリック医薬品)を積極的に採用・使用しております。

不明な点がございましたら、主治医にお尋ねください。

医薬品の供給が不足した場合に投与する薬剤を変更する可能性がある場合は十分に患者さんに説明しております。

【有床診療所在宅患者支援病床初期加算】

【在宅支援診療所】

在宅患者さん及び入院する患者さまは、疾患を抱えて治療、療養、生活を送るにあたり、いろいろな意思決定をする必要があります。私達職員は、患者さまおよびご家族や関係者の皆さまの意思を尊重するとともに、その意思決定が出来るように適切な支援を行います。

【時間外対応体制加算】

当院では休日深夜時間外の対応を看護師が24時間常駐しており、速やかに看護師から医師へ緊急連絡がとれる体制となっております。緊急時は072-937-2029へおかけ下さい。

【入退院支援加算】

当院では退院支援および地域連携業務をおこなっており、退院支援部門を設置しております。病棟看護師松田節子、外来看護師松下加代子が専任で行っております。

【感染対策向上加算】

当院では、感染防止対策に関する取組事項を以下のように行っております。

手指衛生の徹底、防護具の着用(マスク、手袋、エプロン等)、環境整備

医療器具や機器の洗浄・消毒・滅菌、院内の感染症発生状況の把握、職員への感染防止教育

【保険外負担に関する事項】

特別療養環境の提供

区分	部屋番号	差額室料	備考
特室	201号室	22,000円/日	
一般個室	202~203・205~208号室	11,000円/日	
一般個室	208号室	7,700円/日	

当院では以下の項目についてその使用量、利用回数に応じた実費の徴収をお願いしています。

・診断書	1,100円	・注腸パンツ	110~200円	・付添い寝具	550円
・入院証明書	3,300円	・検査食	1,700円	・腹帯	550円
・紙おむつ	90~170円	・病衣	220円	・注腸補食	120円
・携帯ウォシュレット	1,650~2,510円	・CDコピー代	500円		